

## ◆ 2019年度活動報告シート ◆

団体名：NPO 法人 はとやま環境フォーラム

22A-15

代表者：代表理事 愛場謙嗣

URL : <http://4279420.at.webry.info/>

---

### 1. 活動が必要とされた状況

屋外での自然撮影の際のマナーとルールを身に着けたアマチュアカメラマンの養成と、自然撮影を通じて里山を共に育む仲間の養成が急務であること。

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

#### (1) 第3期熊井の森写真学校を4回開校

第1回 5月26日（日）、第2回 7月27日（土）、第3回 9月28日（土）、  
第4回 11月23日（土） 延べ48人参加。

各回ともに午前中は座学のあとフィールドへ出て撮影。午後、作品の講評。

#### (2) 「カメラ片手に熊井の森を歩こう」イベントを開催

開催日 8月11日（山の日） 30人参加

9時スタート。現地の集会所で注意事項等のガイダンス、撮影ポイントの説明。熊井の森で撮影開始。ピザ窯昼食タイム、集会所で午後の講座。参加者多数に付き、作品は後日レタッチしてメールで返送。15時解散。



### 3. 活動の成果

#### (1) 第3期熊井の森写真学校

参加費1,500円を徴収したこともあり、参加者数は各回定数20人には達しなかったが、企画としては一定数の参加者を見込めることが分かった。第4期開校を予定。成果物として、参加者作品で構成する「2020年カレンダー」を自己資金で発行できた。地元の文化祭で作品をパネル展示。



#### (2) 「カメラ片手に熊井の森を歩こう」イベント

近隣市町村から子どもから、若い女性、お年寄りと幅広い参加者があった。地元の食材を使った手作りピザは好評で、熊井の森の魅力と地元食材のPRに貢献できた。8月12日（月）に有線テレビJ-c o mの「デイリーニュース」でこのイベントの様子が放映。写真学校参加者にイベント運営スタッフとして協力していただけたのも大きな成果だった。

### 4. 今後に残された課題

「熊井の森写真学校」は2020年にも開校予定。「熊井の森カレンダー」は好評ではあるが、製作費を賄うだけの販売数の確保が課題である。事前の販売PRの充実を図りたい。単発イベントはこれからも定期開催し、有料にしても参加者が集まるだけの魅力的な企画にしていきたい。